

令和3年度 安曇野市地域見守り活動報告書

	団体名・事業者名	地域づくりに取り組まれている活動	今後取り組みたい内容
1	一般社団法人 安曇野市医師会		一日でも早いコロナ禍の収束に協力し、活動を再開する。
2	安曇野市歯科 医師会	個々の歯科医院にて一人暮らしのお年寄り等が近所にいる場合、普段から気にかける、お声がけをするようにしています。	
3	安曇野市薬剤師会	<ul style="list-style-type: none"> ・見守り活動ステッカーを掲示することで来局者や従業員への意識づけ ・患者さんに医療のみならず、生活面でも必要に応じて介入するよう心がけている ・地域の在宅往診医師と連携して積極的な在宅医療の受け入れ体制を整えている ・独居でお困りの方にはサービスでお薬の配達や薬剤師から電話をするように心がけている ・日中一人になってしまう方には定期的に電話で連絡して安否確認や遠方の家族にもいざというときには自宅に駆けつけるように準備していると伝えてある ・郵便局の見守りサービスの案内を掲示し、必要な際は介護保険についても説明 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方との交流（お薬講演や健康相談等） ・地域見守り活動の周知
4	安曇野市区長会	<ul style="list-style-type: none"> ・日常的な見守り（ながらパトロール）の強化（登下校時にあわせて散歩や買い物に出掛けるなど） ・回覧板は可能な限り手渡しで渡すように心がける ・区によってはボランティア組織による活動 ・部制度による区内連携による見守り強化 ・民生児童委員との情報共有による連携（本人同意の上で） ・生活支援体制整備事業について研修会で理解を深める 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域見守り活動の周知 ・福祉員の意識強化、福祉員（隣組長）を中心とした日常的な声かけ ・区民相互の見守り合い ・「家族台帳」及び「要支援者情報」の収集、定期的な更新
5	安曇野市民生児童委員協議会	民生児童委員協議会及び委員各位の活動（職務）を通じて取り組んでいます。	長引く新型コロナウイルス感染拡大の影響から、従来（本来）の活動である訪問、見守り活動が十分に行えていないため、委員個々及び協議会による状況、情報把握という点では、先の行政機関や各種団体等との連携を更に密にし、普段の面会からも習得していた相談対応能力ですが、不足する部分についてはオンライン等の研修も活用して補ってまいりたいと考えております。
6	社会福祉法人 安曇野市社会福祉協議会	<p>社協福祉員活動をはじめとして、</p> <ol style="list-style-type: none"> ①生活支援体制整備事業…地域住民の方々と地域生活課題の共有 ②ふれあい・いきいきサロン…集いの場、安否確認の場、介護予防の場として住民主体の活動を行う ③安心コール…孤独になりがちな高齢者へ定期的に電話で話し相手及び見守りをする ④しあわせ・あづみん…住民同士の互助活動によって高齢者の身の回りにある生活の困りごとを支援するなどの活動を日々行っています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「社協福祉員」について、当会と区とが連携して実施していくことができるように、地区説明会（懇談会）等を通じて働きかけていきます。また、福祉員の活動事例、好事例などを集約し、事例集の作成を考えていきます。 ・ふれあい・いきいきサロンの運営支援や、当会独自で開催している通いの場、「お楽しみ会」を継続開催していきます。 ・安曇野市より受託している生活支援体制整備事業において、地域見守り活動のニーズがあれば検討していきます。

7	安曇野市介護保険事業所連絡協議会	<p>1. 協定書（写し）および地域見守り活動のステッカーを各事業所（会員）へ配布し、地域づくり活動の取り組みへの啓発と情報共有を図っている。</p> <p>2. 訪問系サービス（訪問介護、訪問看護、小規模多機能型居宅介護等）や居宅介護支援（ケアマネジャー）にあつては、介護保険サービスを通し利用者宅を訪問時に、利用者や利用者の家族からの聞き取りにより状況を把握し、場合によっては、地域見守り活動につなげる対応を行っている。</p> <p>3. 小規模通所介護、グループホーム、小規模多機能型居宅介護等にあつては、定期的開催される運営推進会議において地域と連携する体制を整え、地域づくりに取り組んでいる。</p>	
8	安曇野市内郵便局	<ul style="list-style-type: none"> ・【穂高郵便局】日本郵便と長野県警との地域見守り活動ステッカーは車両に貼付しているが、安曇野市との地域見守り活動ステッカーは貼付されていないため、安曇野市の担当者へ連絡し現在対応していただいている。 ・【豊科郵便局】地域見守り活動ステッカーを全車両に貼付済。 ・昨年12月、奥様が見当たらないとの事でご主人様が来局されました。しばらく家で待っていらっしゃろうとお伝えし、16時過ぎに自宅を訪問したところ、奥様がお医者様から帰ってきたとの事で安心しました。後日、お礼に再度来局され大変喜ばれました。今後も地域の方のお困りごとにも親身になって相談に乗りたいと思います。 ・地域の方のご意見を聴きながら、郵便局がコミュニティの場の一つとなるよう社員から声かけ(会話)をすると共に、お客様同士の会話ができる環境作り(無人販売によるお土産品の陳列)を行っている。 ・地域見守り活動のステッカーを掲示している。 ・区の行事に参加して地域活動に努めている(敬老会等)に出席しているがコロナで中止が続いている ・高齢者のお客様が多いことから、日頃より社員には「わかりやすく丁寧に説明すると共に、会話はゆっくりはっきり話すことを心掛けるよう」指導。また、困りごとがあるようであれば、誠心誠意、相談に乗るよう意識付けしている。 ・認知症サポーター養成講座の受講及び資格の取得。 ・安曇野警察署による特殊詐欺啓発活動の受入れ。 ・基本3協定について、毎週水曜日を強化日として取り組んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方の変化を気に掛けるよう、局全体で対応してまいります。 ・コロナ禍で地域行事がほとんどなく、寂しい思いをされている方々が多くいらっしゃいます。郵便局ロビーを使って、地域の方が製作した作品を展示する等して楽しみや人とのつながりを感じる場を提供したいと考えています。 ・高齢の方の対応を局内で共有し、おかしいなど感じた時や困りごとの相談等があればその都度対応していく。 ・今後も高齢者等の見守り活動を局内に浸透させ、積極的にお声かけを実践して困りごとがあれば対応していく。 ・高齢者等の見守り活動について社員と共に理解を深め、困りごとがあれば相談に乗れるように常にアンテナを高く張るようにする。 ・今後も緊急事態(孤独死や徘徊による事故の可能性が高い高齢者等の発見と見守り)に備え、社内に活動意義を浸透させ、行政・警察への連絡体制を構築して行く。 ・局長・社員共に認知症サポーター等の高齢者見守り活動に役立つ知識を積極的に取得し活用していく。 ・認知症サポーター養成講座の未受講社員への積極的な受講に取組みます。 ・行方不明者のアナウンス(防災無線?)があった場合、速やかに、集配社員へ連絡(携行している端末機にメール送信)し、集配作業中に特徴が似た方を見かけた場合、局へ一報するスキームを作りたい(今までは、気付いた場合のみにしか行っていない)。
9	特定非営利活動法人 コミュニティーケアサポート	<ul style="list-style-type: none"> ・サロンに参加されている方が家で急変し、家族から支援を求められ、救援。病院で死亡が確認された後、家族が集まるまでの間、屋内の清掃、整理片付けなど葬儀の準備、相談などの支援を2件行った。 ・常に見守り兼ねてウォーキングを行いさりげなく人の動きを見守っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年度末まではコロナ感染予防に気を配りながら、サロンを開催していました。今後も感染状況を見ながらサロン活動を計画していきます。やはり交流がないと近隣に生活していてもほとんど顔を合わすことさなくなり、淋しく感じるようです。顔を突き合わせながら楽しいおしゃべりがとても刺激になります。 ・定期的な健康体操取り組みの協力。 ・見守り活動により地区住民との交流を積極的に行っていく。

10	有限会社宗明会	<p>困った時は気軽に相談してもらいたいで、まずは環境づくり。</p> <p>①敷地に柵は設けない。(地域と隔たりをもたない。)</p> <p>②自動販売機の設置(気軽に敷地に入ってもらい、あいさつをかわせるよう工夫。)</p> <p>③けやき農園でとれた作物を、無人販売所で販売(R3.6月～)</p>	
11	有限会社パー・シャワーズまかせて安曇野	<p>弊社は、企業・団体様からお預かりしたチラシや冊子などの配布物を、毎週、安曇野市内ほぼ全域へ一軒一軒手配りでお届けしております。</p> <p>配布は、地元地区で登録されている配布員さんと地元出身の社員が行っています。一人暮らしのお宅やポストの詰まり具合、外観の様子にも気を配り、子供の登下校時間帯に配布するなどして、地域の安心と安全を見守りながら作業しております。新規配布員登録時や更新説明会で必ずこの取り組みを周知し、協定団体のステッカーを掲示、弊社求人チラシ等に掲載して地域の皆さまにも周知しております。</p>	<p>もっと多くの地元地区担当配布員さんと一緒に、地域の安心安全を見守る活動として、参加いただけるようにしたいです。</p>
12	特定非営利活動法人長野県歯科衛生士会	<p>・今年度新型コロナウイルスが落ち着いた秋頃「認知症サポーター養成講座」を会員向けに実施し、多くの会員の参加があった。普段働く病院や歯科医院で「この人は気になるけど…」と思うがよくわからないという会員も多く、わかりやすく、歯科衛生士の目線での講座内容で会員のほとんどが「よかった、わかりやすかった。」「これからは、高齢者の方々のささいな変化も気づけるようにしていきたい」との意見をもらった。</p> <p>・市より長野県歯科衛生士会に委嘱されている事業に参加されている皆さんに対して、お口のことだけではなく、健康や生活の状態にも着目しながら接している。気がかりなケースについては、市介護保険課介護予防担当に相談している。</p>	<p>歯科衛生士の高齢者の心身の変化等に気づける力を養っていただけるような研修会を開き、会員の積極的な参加を促していきたい。「お口いきいきアップ教室」等、会が実施している介護予防教室を、一緒に行ってくれる歯科衛生士を増やしていきたい。</p>
13	株式会社八十二銀行明科支店	<p>・外訪活動時のお客様の状況把握</p> <p>・店頭に来店されたお客さまへの声掛け</p> <p>・お客様の理解度、意向を把握したうえでの対応</p>	<p>・職員の対応力の向上</p>
14	株式会社デリシア	<p>・去年の10月と今年の1月にデリシアの販売パートナーで集まり、もしもの時にどう対処するか、過去の事例の共有などを行う勉強会を開催した。</p>	<p>・ケアマネージャー様が集まる会などに参加し、とくし丸の地域見守り活動といった取り組み内容について説明し、とくし丸についての地域の認知度を上げ、より円滑な連携が取れる様な環境づくりに取り組みたい。</p>
15	第一生命保険株式会社松本支社	<p>・見守り協定のチラシを営業活動の中で地域に配布</p>	
16	NTPトヨタ信州株式会社 穂高店	<p>・地域見守り活動の意識付けを店舗スタッフへ行っている。</p>	<p>・店舗スタッフへの地域見守り活動の周知</p>

17	株式会社長野銀行 豊科支店	<p>○取引のある高齢者の独り住まいの方について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相続対策支援を通じてご子息等の取引を推進し、連絡等行えるようにしている。 ・玄関の様子、郵便受けに溜まっていないか等、訪問の際に確認している。 <p>○当行年金先に対するサービス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・万が一の場合に警備会社が駆けつける見守りサービスの案内。 	<p>○引き続き取引ある高齢独り住まいの方について、相続対策支援を通じた他家族との関係性の構築に努めたい。</p> <p>○銀行等を装った、なりすまし詐欺等の注意喚起の継続した啓発に努めたい。</p>
18	おきに合同会社	<ul style="list-style-type: none"> ・弊社をご利用いただいている方だけでなく、訪問した際に近隣にお住まいの方々への挨拶を徹底し、お顔や特徴を覚えるよう従業員へ意識付けを行っている。→何かいつもと違う様子があればすぐに相談する。 ・ご利用者様に異変がないか訪問時に注意を払い関わる。 ・ステッカー提示により従業員への意識付けを「している」。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域というコミュニティの中で、困りごとを解決できるような組織づくりをしたい。
19	生活協同組合コープながの	<ul style="list-style-type: none"> ・店内や敷地内での高齢者の方への見守りを実施しています。また、重い荷物などあれば車まで運ぶなど手助けを行っています。サービスカウンターではタクシー手配など合わせて行っています。 ・宅配事業では、エリアごと毎週配送に伺っているため、地域の方へのあいさつとともに、配送に伺っているお宅にいつもと違う異変が無いのか、見守り活動をすすめています。 ・地域の組合員に向けて、健康づくりや特殊詐欺防止のための情報発信をすすめています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域での配送時や店舗に来訪された方への見守り活動は継続してすすめていきます。 ・コロナ禍で実際に集うコミュニケーションの場は開催出来ずにいますが、店舗では気軽に立ち寄れる縁側的な場の提供を模索します。 ・店舗、配送を通じて、暮らしに役立つさまざまな情報提供をすすめていきます。
20	株式会社スズケン 長野営業部 塩尻支店	<ul style="list-style-type: none"> ・現在はDXへの取組みに注力しており、患者様が安心して地域での生活をおくれる活動を展開しています。例えば、医師、患者、介護、ケアマネ、看護師、家族が繋がるシステムの提案などを、クリニック、老健施設、老人ホームなどあらゆる医療機関や行政に情報提供をしています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・左記の件などを幅広い場所で提供し、地域、家族全員で高齢者が安心して暮らすことのできる街作りにお役に立ちたいと考えています。
21	中北薬品株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・会社として支店全員参加で安曇野市南部地域包括支援センターの推進員の方による認知症サポーター養成講座を受講致しました。 ・安曇野市地域見守り活動に関する連携協定書を掲示し、従業員への意識づけを随時行い、定期的に活動の確認を行っています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ終息後に、高齢者や一人暮らしの方々を対象とした健康相談会や栄養相談会等が出来る企画を考えていきたいと思っています。
22	明治安田生命保険相互会社 松本支社 安曇野営業所	<ul style="list-style-type: none"> ・6月29日に安曇野市地域包括支援センターの方を講師にお招きし、安曇野市民を対象とした「認知症サポーター養成講座」の実施 ・認知症サポーターの取得 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域見守り活動の周知